

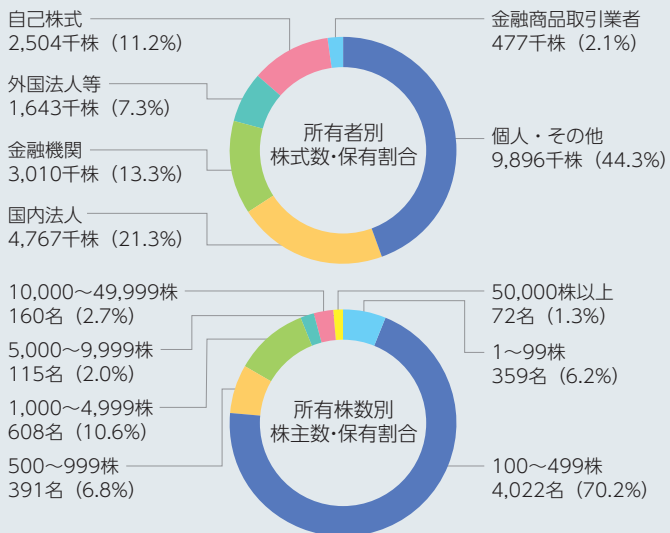
株式情報／会社の概要

株式の状況	(2021年6月30日現在)
発行可能株式総数	73,600,000株
発行済株式の総数(自己株式2,504,208株を除く)	19,795,992株
株主数	5,727名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
栗 山 博 司	1,492	7.5
NOK株式会社	1,095	5.5
クリヤマホールディングス従業員持株会	607	3.0
クリエイト合同会社	600	3.0
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	517	2.6
株式会社三菱UFJ銀行	491	2.4
株式会社オーハシテクニカ	400	2.0
タイガースポリマー株式会社	386	1.9
イーグル工業株式会社	360	1.8
東京ファブリック工業株式会社	305	1.5

(注) 1.持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2.持株数については、千株未満を切り捨てて表示しております。
3.持株比率については、小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。
4.自己株式については、上記大株主から除いております。

株式分布状況 (2021年6月30日現在)



会社概要 (2021年6月30日現在)

社 名 クリヤマホールディングス株式会社
英 文 社 名 KURIYAMA HOLDINGS CORPORATION
資 本 金 7億8,371万6,600円
創 業 1939年4月5日
設 立 1940年12月21日
従 業 員 数 38名(連結1,232名)

役員 (2021年6月30日現在)

代表取締役CEO 社長執行役員 能 勢 広 宣
取締役 常務執行役員 小 貫 成 彦
取締役 大 村 暢 彦
取締役監査等委員 宮 地 久 人
取締役監査等委員(社外) 泉 本 哲 彌
取締役監査等委員(社外) 七 山 聖 學
執行役員 元 木 雄 三
執行役員 Brian Dutton

株主優待のご案内

株主の皆さまの日ごろからのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に保有していただくことを目的として株主優待制度を実施しております。

制度の概要

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式200株(2単元)以上保有の株主様を対象としております。

株主優待の内容

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された株式数に応じてクオカードを贈呈しております。

保有株式数	優待内容
200株以上2,000株未満	当社オリジナルクオカード 1,000円
2,000株以上	当社オリジナルクオカード 3,000円

贈呈の時期

毎年3月下旬、定時株主総会後書類に同封してお送りしております。

クオカードについて

当社グループのエアモンテ株式会社で販売しております「MONTURA」(イタリア製スポーツアパレル)のオリジナルデザインとなっております。



ホームページのご案内

当社最新情報を下記ホームページに掲載しております。

<https://www.kuriyama-holdings.com>



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	定時株主総会…12月31日 剰余金の配当…期末 12月31日 中間 6月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777(通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第2部
公告方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 (公告掲載URL https://www.kuriyama-holdings.com)
証券コード	3355



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

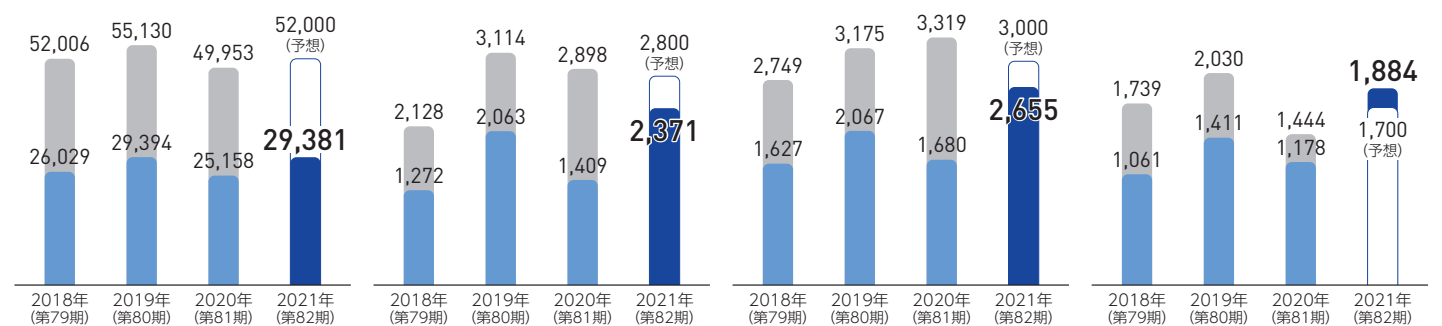
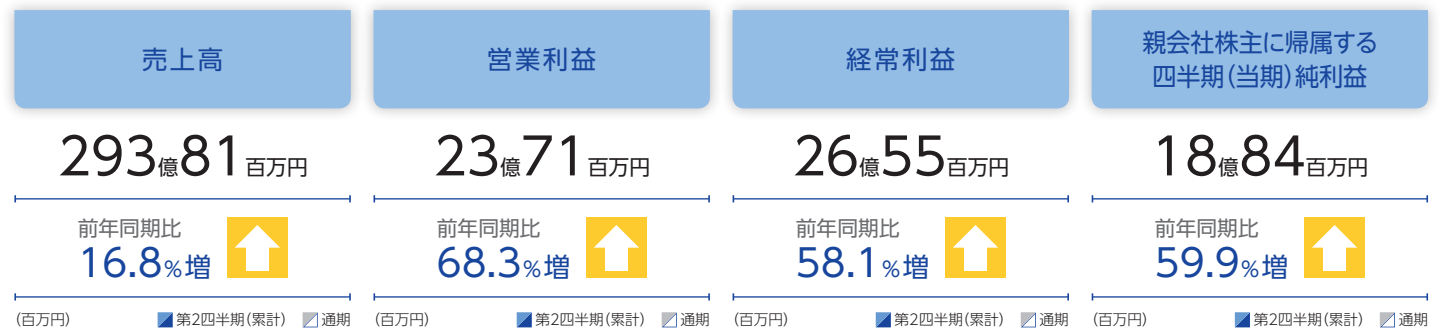
証券コード 3355

KURIYAMA REPORT

第82期 第2四半期 2021.1/1 ▶ 2021.6/30



2021年12月期 第2四半期 決算ハイライト



2021年12月期 業績予想



詳細は、当社ホームページに掲載されている「投資家情報」をご覧ください。
<https://www.kuriyama-holdings.com/ir.html>



持続可能な社会づくりに貢献する 企業グループを目指して

クリヤマホールディングス株式会社
代表取締役CEO 能勢 広宣



株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症により影響を受けておられる皆さまには心よりお見舞いを申し上げます。また、ワクチン接種の普及をはじめとする医療活動に従事されておられる方々に感謝と尊敬の意を表します。

当第2四半期連結累計期間における世界経済はワクチンの接種が進んだことで、米国や中国では経済活動の回復が加速し、欧州、南米諸国においても持ち直しの動きが広がりました。

我が国でもワクチン接種率の上昇とともに、経済活動の再開が進んだことで企業の景況感に改善が見られまし

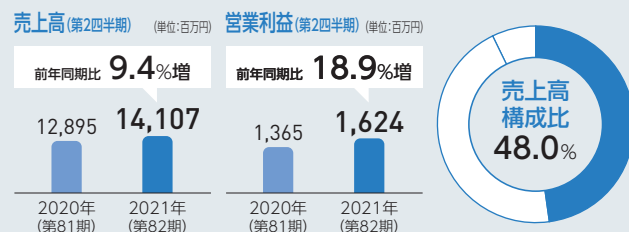
たが、緊急事態宣言の発出、その後の対象地域拡大と期限延長など、先行きに対する不透明感から経済活動の回復ペースは緩やかな状態が続きました。

このような経済情勢の中、当社グループは感染対策を徹底しつつ、顧客要求への機動的な対応を継続し、アジア事業および北米事業が好調に推移したことに加え、欧州事業の収益性が改善されたことにより売上および利益が増加しました。

その結果、当社グループの連結売上高は、293億81百万円(前年同期比16.8%増)、営業利益は23億71百万円(前年同期比68.3%増)、経常利益は26億55百万円(前年同期比58.1%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、18億84百万円(前年同期比59.9%増)となりました。

セグメントのご紹介

アジア事業



事業のご紹介

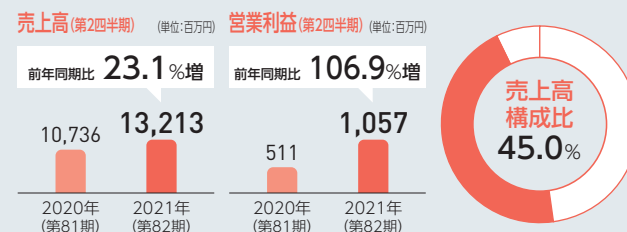
アジア中核事業会社のクリヤマ(株)が、9社の子会社、関連会社との強靱な連携により多角的に事業を展開しております。産業資材、建設・スポーツ床材、スポーツアパレル等、独自の事業セグメントを形成することで、技術と品質のさらなる向上と革新を目指しております。

当第2四半期の概況

- 産業資材事業における建機・農機向けが好調なため販売が増加
- スポーツ・建設資材事業におけるスポーツ床材は好調ながらも鉄道施設および大型商業施設向け床材が低調なため販売が減少



北米事業



事業のご紹介

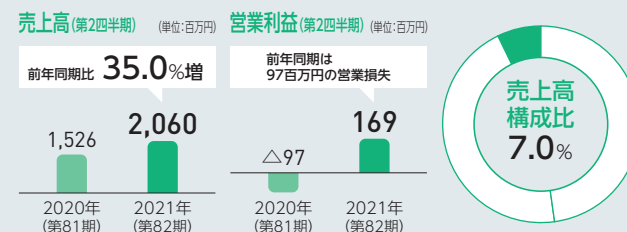
産業用ホースメーカーとして様々な用途に対応する各種ホースおよび継手を取り揃えております。北米・中米の各地に生産工場、販売拠点、倉庫を配置し、製販・物流の一貫したサービスにより様々な業種向けにホースを提供しております。

当第2四半期の概況

- 外食産業が回復傾向を強めたことで、飲料用ホースの販売が増加
- 一般家庭でのDIY需要、巣ごもり需要は底堅く、住宅外壁塗装用ホース、屋外プール用ホースの販売が増加



欧州事業



事業のご紹介

ゴムおよびウレタン製のレイフラットホース・ノズルのメーカーとして、生産工場をスペイン・アルゼンチンに配備しております。販路を欧州、中東、南アフリカ、南米と大きく展開しております。

当第2四半期の概況

- 消防機関向け、灌漑を含む農業分野向けホースの販売が増加
- 昨年実施した減損処理およびスペイン製造販売子会社の固定費削減により収益性が改善



1 能勢CEO聖火リレー参加

東京2020オリンピック聖火リレーのランナーとして、能勢CEOが高知県室戸市を走りました。能勢CEOは「コロナ禍で少しでも皆さまに元気をお届けできたらという想いで走りましたが、実際には、私が地元の皆さまから元気をたくさんいただきました。」と感謝の気持ちを述べました。当社は、スポーツと関わりが深い総合床材メーカーとして、スポーツ環境や選手のレベルアップ、スポーツ振興による健康社会への発展に貢献してまいります。



2 クリヤマ(株)東京支社移転

2021年5月にクリヤマ(株)東京支社を移転いたしました。移転先のKANDA SQUARE(東京都千代田区神田錦町)は、公共交通機関へのアクセスの良いオフィスビルです。新しいオフィスは、働きやすさや感染症対策などに配慮された設計となっており、ニューノーマルな働き方に対応する、開放的で洗練された空間となりました。東京支社の移転を機に、社員のモチベーションをいっそう高め、首都圏におけるさらなる事業規模拡大に注力してまいります。



3 新型コロナワクチン職域接種

クリヤマ(株)新大阪支社にて新型コロナワクチンの職域接種を行いました。接種対象者は、接種を希望する18歳以上の当社社員、国内子会社および関連会社社員とその家族、また、国内協力会社等の社員とその家族で、8月初旬までにすべての接種希望者が2回の接種を完了いたしました。当社は、社員とその家族、ステークホルダーの皆さまの安全確保を最優先に、新型コロナウイルス感染症の早期収束に少しでも貢献できるよう、取り組みを進めてまいります。

